

(4)

司數アル以ラ到底斯カル要求ニ應スル事能ハト拒绝セラシ
ルヲ以テ其旨職工側ニ通スルベト共ニ善口後策ニ付協議會
ノ居タリ。

(2) 職工側、動靜

製粉組合ヨリ恒苑、宣答ヲ受ク多九職工等、翌六日ヨリ漸次
怠業者現今二枚ノ（中二二三ニ場窮業セ）タク翌七日ニ至リ總
金職工有同監督業ヲ断行シ神高丸東崎山崎松尾柴木
藏方ヘ約百名集合シ大策協議、結果節迄初志、貢徴
等ハ協定シ當園内各所散在セル一場監視員ヲ持リ
全職工結束ニ致カ居タリ。

(3) 制粉業者側、態度

マス大院、東急副組合長竹内嘉市、事態、紛糾憂慮、七日ニ至リ
上京中、組合長主權大、帰郡促スト共ニ擔保郡長那波徳治ヲ訪

三、解決、曙光

七日午後四時頃那波郡長、素麵組合側ヨリ、
竹内嘉市外四名製粉組合側ヨリ組合長石井九郎
外四名ヲ招致シ郡産業振興上將又住民不安リ
掃スハ為本件ヲ無条件、一性セラシタレト怨謗シテ
素麵組合、即座三件、之ル製粉業組合側ニ於ハ屢
述スル如クの江ノ生レ居シルトテ即答レ難キヲ以テ驚
ト協議、上例分、回答ソ為テヘントイズ解去シ徹宵協議
名自由行動ニ由テトスル更論考モアリタルモ、如ク
ナリニ及ス裏諭百出容易議經ラス遂ニ組合解散シ
其旨那波郡長ニ申出テタリ